



日新新聞

京坂日報

千

我獨力で 覺悟 學國一 業完遂へ



談官司令軍垣板

板垣軍司令官の談話。板垣は、日本の前途は、我々の手で決する。我々が、日本のために、死すまで戦う。我々が、日本のために、死すまで戦う。我々が、日本のために、死すまで戦う。

戦力の基は精神力 戦闘戦争ともに勝て



談官司令軍垣板

板垣軍司令官の談話。精神力は、戦力の基。精神力が、戦力を支える。精神力が、戦力を支える。精神力が、戦力を支える。

征戦の本義を實踐 最後の瞬間まで戦へ



談官司令軍垣板

板垣軍司令官の談話。征戦の本義は、最後の瞬間まで戦うこと。征戦の本義は、最後の瞬間まで戦うこと。征戦の本義は、最後の瞬間まで戦うこと。

社説 陸軍記念日に誓ふ

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。

陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。陸軍記念日は、日本の歴史を語る。



アラビア半島の戦況

アラビア半島の戦況。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。

アラビア半島の戦況。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。

アラビア半島の戦況。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。

アラビア半島の戦況。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。日本軍は、アラビア半島に進軍。

日本軍猛砲撃

日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。

日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。

日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。

日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。日本軍は、アラビア半島に猛砲撃。

一割増強達成へ 三、四月海上輸送に非効力

海上輸送は、非効力。海上輸送は、非効力。海上輸送は、非効力。

海上輸送は、非効力。海上輸送は、非効力。海上輸送は、非効力。

海上輸送は、非効力。海上輸送は、非効力。海上輸送は、非効力。

又も延二百六十機 ラバウルに敵襲続く

ラバウルに敵襲。ラバウルに敵襲。ラバウルに敵襲。

ラバウルに敵襲。ラバウルに敵襲。ラバウルに敵襲。

ラバウルに敵襲。ラバウルに敵襲。ラバウルに敵襲。

成層圏爆撃機 ロンドン爆撃に使用

成層圏爆撃機。成層圏爆撃機。成層圏爆撃機。

成層圏爆撃機。成層圏爆撃機。成層圏爆撃機。

遺屍捕虜八十二 龍溪西北に敵撃滅

遺屍捕虜八十二。遺屍捕虜八十二。遺屍捕虜八十二。

野蠻で 兵徴本

野蠻で兵徴本。野蠻で兵徴本。野蠻で兵徴本。

米新潜水母艦就役 米新潜水母艦就役

米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。

米新潜水母艦就役 米新潜水母艦就役

米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。

米新潜水母艦就役 米新潜水母艦就役

米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。

米新潜水母艦就役 米新潜水母艦就役

米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。米新潜水母艦就役。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

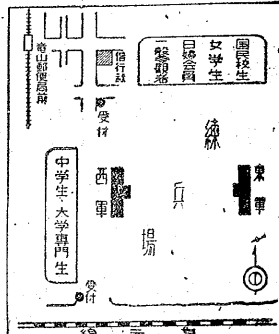
胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を 胃腸病の病因を

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。胃腸病の病因を。

龍山原頭に學徒の攻防演習

[illegible]

造水・増産を語る大久保大佐

[illegible]

勝て、必勝を語る齋藤中將

を要してしるべきに非ざらん

ち

現代小説の鑑賞法
現代小説の鑑賞法
現代小説の鑑賞法

東京大学
文学部

読者の果敢が伏在する

廿三回鮮展六
月四日と決る

皇土國體の隆盛は
今日より露彰の勢の美
麗なるを以て

た

食肉の廿廿五とて中
の食の廿廿五とて中
の食の廿廿五とて中
の食の廿廿五とて中

問答集の南次郎曰く三

機帆船、晴れの試運轉

[illegible]

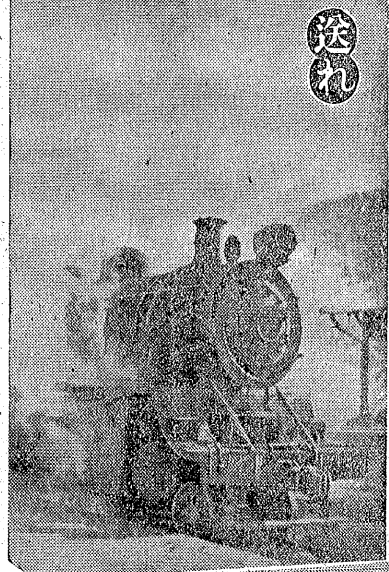
嚮導農家農魂を語る

嚮導農家、農魂を語る

農生局次子彌生君の著
上巻に形勢として半開農村の同
郷人、下巻に農民の生活面を
とらへていふ。要する

六ヶイザノ親佐兵衛氏、第七
イナシ親佐兵衛氏、第八イ
ンコ田次氏、第九伊藤大
力氏は「豊平」誌讀に感

我が榮ある勇士の子
第二の奉天會戰はシントンは

[illegible][illegible]

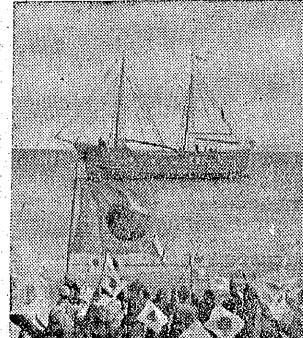
石綿鑛山、第三日の電撃

[illegible]

あの旗を撃て

[illegible]

須々木地遞局長ら各道へ陣頭

[illegible]

▲百圓中國永樂通寶一乃七二邊
吉氏▲三國五十錢圖名

聖戰必勝國民大會
 日時：三月十日午後六時半
 會場：京城府民館大講堂
 入場券：前六元 五元 四元 三元 二元 一元 五角 二角 一角
 票價：前六元 五元 四元 三元 二元 一元 五角 二角 一角
 票價：前六元 五元 四元 三元 二元 一元 五角 二角 一角

川路大

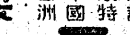
二、音楽
テゲル山田 志賀 岡田 富澤
アルト 森川 金川 宮城
三、映畫
日本ニュース。文化映畫
主催 京城府・京城日報社


コンベヤー用 藤重式 磁器製 日本及満洲特許 キヤリヤーローラー

特殊性能

- 1 磁器は鋼製に比し1/40の重量を要す。
- 2 鋼製の磁器に比し2-2 1/2倍なり。
- 3 比鋼は鋼製に比し鋼製は3 1/2-4倍なり。

(コンベヤー装着一切の設計をなす。)





大澤産業株式会社 京城支店

京城府中區本町一丁目 電話水晶②代表1168

[illegible][illegible]

事務所移轉公告
今般左記ノ通り事務所移轉候條
舊事務所 京師府麹町區内町七番地
新事務所 京城市龍山區岡崎町七番地
昭和十九年三月
電 話 龍 山 二 六 五 七 番
内外特殊鑛業有限會社

職 場

一、資格 櫻子留學歸主成也

一、書類 不要

一、録用 三月十一日申時
(三月二十出役)

内地行 (發電) 秋田縣神代村
(工事) 懸間組

一、待遇 舊所三月分
三月分月給 一國八七
三國以上

一、其他 作務 與土成り支給也
あるや之等可成り工

京城織業組合

[illegible][illegible]

焚火ナシて汗する造船戦士

[illegible]

瀧口署長さん工場で「紙芝居

學徒の赤誠 一紙
一機でも多前線に送らう
機銃、運動が艦隊の赤
心で展開する。故、

勝利の道・近きにある

[illegible]

警防精神に徹せよ

[illegible]

身體衣服を清潔に

[illegible]

してゐるやうだ、こ

[illegible]

準備は出來た鍾路蹶起運

[illegible]

各郡に生産責任を

[illegible]

作島及び西田が決定した
の如く日時

各一回 一、星野正史作並演出
『あなたに似たれてゐる』四景
二、八木隆一郎作 朝倉泰明演
出、國良民『太平洋の風』一幕
（十八年辰期特別編成）並演出
（三）三、その他演劇

一月分 六・五〇 半月分 三・五〇 薬剤 二十
 圓五に對し時は方々之で割合を廻れば幾迄す
 ◎肺病、肋膜炎、せんそ〜 ◎明光丸試薬と肺病治療の

功徳山 徳林

に對應し資材の再生産を圖る

[illegible]

結晶三百廿圓を取纏め富本

路驛に寄託したがこれに違ひなく、
 湖明高女の変谷海娘などは、盛徒
 志願士の後援に因つて下さうと
 初泊松坂をそつくり差出して同驛
 へ入居した。松山警部は八月附
 尾着り七年間熊山驛で嚴密に

同日、靈樂
十日、執

[illegible]

日の陸軍記念日午後一時か
講堂に於て京城師團大岩大

[illegible]

を期して目標達成を期す

[illegible]

大也

特許
ラッ
信簡

なつたといふ
ますが、それ
主眼をオライ
の獨自効果で

[illegible]

廣 告

墳墓の位置及基數

所在	地番	地目	基數	所在	地番	地目	基數
一	四九	墓	三基	五	五五	田	一基
二	四六	墓	三基	六	四一	田	一基
三	四七	墓	二基	七	四二	田	一基
四	四八	墓	二基	八	四三	田	一基
五	四九	墓	二基	九	四四	田	一基
六	五〇	墓	二基	一〇	四五	田	一基
七	五一	墓	二基	一一	四六	田	一基
八	五二	墓	二基	一二	四七	田	一基
九	五三	墓	二基	一三	四八	田	一基
一〇	五四	墓	二基	一四	四九	田	一基
一一	五五	墓	二基	一五	五〇	田	一基
一二	五六	墓	二基	一六	五一	田	一基
一三	五七	墓	二基	一七	五二	田	一基
一四	五八	墓	二基	一八	五三	田	一基
一五	五九	墓	二基	一九	五四	田	一基
一六	六〇	墓	二基	二〇	五五	田	一基
一七	六一	墓	二基	二一	五六	田	一基
一八	六二	墓	二基	二二	五七	田	一基
一九	六三	墓	二基	二三	五八	田	一基
二〇	六四	墓	二基	二四	五九	田	一基
二一	六五	墓	二基	二五	六〇	田	一基
二二	六六	墓	二基	二六	六一	田	一基
二三	六七	墓	二基	二七	六二	田	一基
二四	六八	墓	二基	二八	六三	田	一基
二五	六九	墓	二基	二九	六四	田	一基
二六	七〇	墓	二基	三〇	六五	田	一基
二七	七一	墓	二基	三一	六六	田	一基
二八	七二	墓	二基	三二	六七	田	一基
二九	七三	墓	二基	三三	六八	田	一基
三〇	七四	墓	二基	三四	六九	田	一基
三一	七五	墓	二基	三五	七〇	田	一基
三二	七六	墓	二基	三六	七一	田	一基
三三	七七	墓	二基	三七	七二	田	一基
三四	七八	墓	二基	三八	七三	田	一基
三五	七九	墓	二基	三九	七四	田	一基
三六	八〇	墓	二基	四〇	七五	田	一基
三七	八一	墓	二基	四一	七六	田	一基
三八	八二	墓	二基	四二	七七	田	一基
三九	八三	墓	二基	四三	七八	田	一基
四〇	八四	墓	二基	四四	七九	田	一基
四一	八五	墓	二基	四五	八〇	田	一基
四二	八六	墓	二基	四六	八一	田	一基
四三	八七	墓	二基	四七	八二	田	一基
四四	八八	墓	二基	四八	八三	田	一基
四五	八九	墓	二基	四九	八四	田	一基
四六	九〇	墓	二基	五〇	八五	田	一基
四七	九一	墓	二基	五一	八六	田	一基
四八	九二	墓	二基	五二	八七	田	一基
四九	九三	墓	二基	五三	八八	田	一基
五〇	九四	墓	二基	五四	八九	田	一基
五一	九五	墓	二基	五五	九〇	田	一基
五二	九六	墓	二基	五六	九一	田	一基
五三	九七	墓	二基	五七	九二	田	一基
五四	九八	墓	二基	五八	九三	田	一基
五五	九九	墓	二基	五九	九四	田	一基
五六	一〇〇	墓	二基	六〇	九五	田	一基
五七	一〇一	墓	二基	六一	九六	田	一基
五八	一〇二	墓	二基	六二	九七	田	一基
五九	一〇三	墓	二基	六三	九八	田	一基
六〇	一〇四	墓	二基	六四	九九	田	一基
六一	一〇五	墓	二基	六五	一〇〇	田	一基
六二	一〇六	墓	二基	六六	一〇一	田	一基
六三	一〇七	墓	二基	六七	一〇二	田	一基
六四	一〇八	墓	二基	六八	一〇三	田	一基
六五	一〇九	墓	二基	六九	一〇四	田	一基
六六	一〇一〇	墓	二基	七〇	一〇五	田	一基
六七	一〇一一	墓	二基	七一	一〇六		